



町議会議員
柳田たえこ
日本共産党

子育て応援のちとくらし最優先に



**おげんきですか
柳田たえこです**

私は、二十二年間仕事を持ちながら三人の子どもを育ててきた経験から、子育て支援と高齢者福祉の充実を議員活動の中心においてきました。弱い立場の人、声なき声、うもれた声にも耳を傾け議会に届けることが議員として求められている役割であると活動してきました。

もうひとつ、「日本を海外で競争する国にしない」「子どもたちを戦場に送らない」平和に対する思いが活動の原点です。

豊かな自然の中で、子どもからお年よりまでわが町に誇りを持ち、安心してくらせる、そんな町をみなさんと一緒に考え、作っていききたいと思います。

小川民報

2007年8月号外
日本共産党小川町委員会 72-3527
日本共産党小川町委員会の見解を紹介します

わたしも推薦します

柳田さんは、議員になる前から議会傍聴によく来ていて、町政について熱心に耳をかたむけていました。

議員になり、小川民報での議会報告の内容を見ても、お年寄りのことをよく考えてくれているなあと感心しています。まだ一期目ですが、二期、三期と経験を積むごとに議員として大きく成長してくれると信じています。期待しています。

下勝呂前区長 利根川俊文

柳田たえこプロフィール



1955年2月生まれ(52歳)熊本市出身
松山女子高校卒 神田外語学院中退
1974年~1996年まで日本航空(株)客室乗務員
松山高校 PTA・後援会副会長、介護保険サポーター、介護保険運営協議会委員、介護相談員などで活動
2003年8月、町議会議員選挙初当選。厚生文教常任委員会副委員長

《現在》
小川町議会議員(1期)
厚生文教常任委員会委員 比企広域市町村圏組合議会議員

《家族》
夫、二男一女

《ホームページ》 <http://www.yanagitajp.com>
柳田たえこ



日本共産党

柳田たえこ

議員は

みなさんとともに
がんばってきました

八和田地区に学童保育施設が実現！

八和田地区で、施設の設置を求める保護者の皆さんが立ち上がり、5632筆の請願署名を集約。2006年10月に念願の学童保育施設を実現しました。共産党議員も保護者会に出席し、要望や意見を聞き、議会の一般質問でも取り上げるなど協同の取り組みを進めてきました。

父母の願い 第2風の子学童が設置！

マンモス化した風の子学童。父母会では何度も第2学童の新設を町に要請しました。一般質問で取りあげ、所管の厚生文教常任委員会でも取りあげられ、関係各署の協力で小川小学校内余裕教室に第2学童保育施設が設置されました。

役場ホームページの充実を！

例規集(町の条例集)や町の各種基本計画なども掲載し、情報を町民に広く公開すべきと主張。内容の充実がはかられました。



助かる命ならば！ AED 設置

2005年九月議会で紹介。公的施設への設置を求めました。本年4月から町内各中学校を含む9つの公的施設にAED(自動体外式除細動器)が設置されました。

子ども医療費無料化の 年齢拡大(入院)

子ども医療費無料化の年齢拡大と窓口負担の廃止については、一般質問や厚生文教常任委員会で何度も取り上げました。2006年4月、一挙に入院については中学3年生まで引き上げられました。

腰越二ツ岩の産業廃棄物撤去作業進む

地域住民のみなさんの運動があり、議会で何度も取り上げました。町職員が手作業で分別・仕分けしたり、土木研究会の皆さんの毎年の協力もあり作業がすすんでいます。